

石渡署長（左）から賞状を受け取る油井さん
＝藤枝西高

高校生の税作文 油井さん署長賞

藤枝税務署は20日、税に関する高校生の作文で優秀な作品として、藤枝西高2年の油井歩実さん（17）に署長賞を贈った。石渡英一署長が同校を訪れ、油井さんに賞状と記念品を手渡した。

作文の題名は「税の使い方に対する選挙の大切さ」。油井さんは、1冊の本から消費税増税には国民を助けるだけでなく危険を伴うと知った。日本とスウェーデンの税率の違いや使い道を比較し、より良い暮らしのためにも選挙に参加する大切さを実感したとまとめた。

同校で行った表彰式で油井さんは「日本の税は国民が望む使い方と一致していない部分がある。国民の意見を多く聞けるように、国民が積極的に選挙に参加して、税金の使い道を良い方向に変えてほしい」と話した。石渡署長は「税の大切さを深く書いてくれた」とたたえた。本年度は同管内の藤枝、焼津両市の高校生から752点の応募があった。